

Crucial M4シリーズ ファームウェアアップデート方法のお知らせ

平成24年1月18日

株式会社アイティーシー

株式会社アイティーシーは、Crucial製SSD M4シリーズのファームウェアに起因する不具合について、対応方法をお知らせいたします。

本アップデートはメーカーより強く推奨されておりますので、ご購入頂いたお客様には大変お手数ではございますが、早期にご対応頂きますようお願い致します。

尚、アップデート手順につきましては、2012年1月13日のメーカーからの発表に準じております。

●対象製品型番

CT064M4SSD1	CT064M4SSD2
CT128M4SSD1	CT128M4SSD2
CT256M4SSD1	CT256M4SSD2
CT512M4SSD1	CT512M4SSD2

※いずれも弊社販売代理店シールが貼られた製品に限ります。

●不具合内容

S.M.A.R.T.情報による誤った挙動のため、ドライブの電源投入時間が5,184時間を超えると正常動作しなくなる。

●対象ファームウェア

Rev.0309以前のすべてのリビジョン。(Rev0001,Rev0002,Rev0009)

ファームウェアのリビジョンは下記の位置に記載されています。



Crucial™ m4 SSD 2.5

128GB SATA 6Gb/s

Firmware Rev: 0009



P/N: CT128M4SSD2

CDブートを利用したCrucial M4シリーズ ファームウェアアップデート方法

●必要PC環境

- ・SATA3.0ポート *1ポート以上 (SSDの接続に必要)
- ・インターネット接続環境(ファームウェアアップデートプログラムのダウンロードに必要)
- ・CD-R (DVD-R) の書き込みができる光学ドライブ (アップデートプログラムの起動ディスクを作成するために必要) 及びライティングソフト
- ・CDROMから起動できる環境(アップデートプログラムの起動に必要)

注意:このアップデートはCrucial M4 SSDシリーズのみで使用可能です。Crucial C300 SSDシリーズでは使用できません。

注意:ファームウェアアップデートを行う前に、データのバックアップまたは重要なファイルのコピーをしておくことを強くお勧めします。このアップデートが正常に行われた場合、SSD上のシステム、ユーザーデータが損失することはありませんが、アップデート中に中断された場合、SSDが正常に動作しなくなる可能性があります。

注意:ファームウェアアップデートはお客様自身の責任において行ってください。ファームウェアアップデートによるいかなる損害も保証されません。

アップデート手順

■アップデートプログラムをダウンロード～起動ディスクの作成

- 1.アップデートプログラムのダウンロード前に、インターネットブラウザ以外のプログラムをすべて閉じてください。
- 2.下記のページより該当SSDを選択し、Rev.0309で有ることを確認してから、“firmware”という項目をクリックしてください。

ダウンロードページ

<http://www.crucial.com/support/firmware.aspx>

crucial.com The Memory Experts™

Memory (RAM) Solid-State Drives Accessories

Share This Page

Click to chat live

Hours (MST): Monday - Friday: 7am - 6pm Saturday: 8am - 2 pm (chat only)

Support Resources Contact us Product info FAQs

2.5" Crucial m4 SSD Rev0309であることを確認。

Version	Compatible Models	Description	Boot from CD Option
0309	64GB Crucial 2.5" m4 SSD Part CT064M4SSD2 and CT064M4SSD1	Release Notes guide firmware	firmware
0309	128GB Crucial 2.5" m4 SSD Part CT128M4SSD2 and CT128M4SSD1	Release Notes guide firmware	firmware
0309	256GB Crucial 2.5" m4 SSD Part CT256M4SSD2 and CT256M4SSD1	Release Notes guide firmware	firmware
0309	512GB Crucial 2.5" m4 SSD Part CT512M4SSD2 and CT512M4SSD1	Release Notes guide firmware	firmware

圧縮ファイル名:Crucialm4_0309.zip

ISOイメージファイル名:crucial-0309.iso

- 3."firmware"をクリックすると、“開く”/“保存”/“キャンセル”を選択する画面が出るので、任意のフォルダに保存してください。
- 4.保存されたファイルは.zip形式 (圧縮) になっているので、解凍して中の.iso (CDイメージファイル)を取り出して下さい。
- 5.お手持ちのCD書き込みソフトを利用し、取り出したISOイメージをマウントし、起動可能なCDROMとしてCDROMを作成してください。

■ファームウェアのアップデートを始める前に

1. SSDのバックアップ。

ファームウェアアップデートを行う前に、SSD内のデータの完全バックアップを取ることをお勧めします。

アップデートが(電力損失や何らかのハードウェアの障害によって)中断された場合、SSDが正常に動作しなくなる可能性があります。

2. SSDをMB上のSATAポート0～3番に接続する。

デスクトップPCをご利用の場合は、一般的にSATA 0～3 と呼ばれる、マザーボード上SATAポートのうち、最初の4ポートのいずれかに該当SSDが接続されていることを確認してください。もし、該当ポートに接続されていない場合は、一旦電源を落とし、接続しなおしてください。

※アップデートプログラムは幾つかのHBA (Host Bus adapter)、あるいはSATA6.0Gb/sのポートでは動作しません。

もし、該当SSDが適切に認識されない場合は、「ファームウェアアップデートプログラムを実行する」の項目内の3を参照してください。

また、ほとんどのノートパソコンの場合、SATAポートの物理的変更は必要ありません。

3. 電源は必ずコンセントに接続してご使用してください。

アップデートプログラム実行中はご使用のパソコン(特にノートPC)がコンセントに接続されていることを確認してください。

ファームウェアの更新中、バッテリー電源が使用されることは推奨されません。ファームウェアの更新中は常にコンセントから電源を抜かないようにしてください。バッテリーを使用した場合、アップデートが不完全な形で終了し、SSDが使用出来なくなる可能性があります。

4. BIOSの設定変更

以下の手順に従い、ご使用のコンピュータのBIOSを設定を行なってください。

A. パスワード設定を無効にする。

BIOSメニューに(通常は起動画面表示中に"Delete"、"F2"、"F12"等のキーを押す)入り、SSDに関するあらゆる任意のパスワードを無効にしてください。パスワード保護機能はファームウェアのアップデートをブロックする可能性があります。

B. 起動順序を確認してください。

システムがCD/DVDドライブから起動しない場合、BIOS設定を変更する必要があります。BIOSメニューからドライブの起動順序を確認してください。ほとんどのシステムではデフォルトでシステムドライブより先にCD/DVDドライブが起動します。BIOSのベンダーによって、"Boot Device Priority"、"Boot Load Order"、"Advanced Bios Features"といった項目内に設定があると思いますので、CD/DVDドライブがシステムドライブ(HDD/SSD等)より先に起動するよう設定してください。

※BIOSの詳細な設定方法については、ご使用のPC、マザーボードのマニュアルをご確認ください。

■ファームウェアアップデートプログラムを実行する。

1. 作成した起動ディスクをCD/DVDドライブにセットします。

もしMacをご使用の場合は、3へ進んでください。そうでなければ、2へ進んでください。

2. システムを再起動してください。自動的にファームウェアアップデートプログラムが起動します。正しく起動したら、4へ進んでください。

3. (Macの場合) CD-ROMドライブにアクセスするために、カーソルがスクリーンに現われるまで、"Option"キーを押す必要があります。

アイコンが表示されたら、"Windows"というラベルの付いたCDを選択し、STEP4に進みます。



4. 下記のようにスクリーン表示されます。

```
#####
** READ ANY SUPPORTING DOCUMENTS ACCOMPAN
#####

Finding drives...

Searching for eligible SSDs...
The following drive is eligible for a firmwa

C400-MTFDDAC512MAM
00000000110100013D56
0002

Update firmware on this drive?
Enter 'yes' or 'no', case is sensitive.
-> yes_
```

5. “Update Firmware on this drive?(このドライブのファームウェアをアップデートしますか?)”と表示されたら、アルファベット小文字で”yes”と入力し、“Enter”キーを押すとアップデートが開始されます。画面は下記のように表示されます。

```
Update firmware on this drive?
Enter 'yes' or 'no', case is sensitive.
-> yes
Updating firmware...
_
```

6. アップデートに要する時間はSSD内のデータの量によって異なります。使用容量がほとんどない場合には、アップデートは数秒で終了します。ほぼ限界まで使用している場合には、アップデートプログラムがユーザーデータを保護するため、3~4分程度かかるのが普通です。
7. 完了すると、下記のようなメッセージが表示されます。

```
Update firmware on this drive?
Enter 'yes' or 'no', case is sensitive
-> yes
Updating firmware...
Current Firmware is: 0309
Finished.
A:\>_
```

8. この画面ではファームウェアのリビジョンが表示されます。リビジョン”0309”と表示されない場合は、上記の”ファームウェアアップデートプログラムを実行する。”の1からやり直す必要があります。(手順を再度ご確認ください。)
9. もし確認できない場合は、A:¥> に”dosmcli --verbose -d ”と入力するとリビジョンを調べることができます。表示される最後の行がファームウェアリビジョンです。
※このコマンドは該当のSSDだけでなく、システム上すべてのATAドライブが一覧表示されます。
10. リビジョンが”0309”で有ることが確認できたら、電源ボタンを押し、システムをシャットダウンしてください。電源がOFFになったことが確認できたら、必要に応じて本来使用していたSATAのポートにSSDを戻してください。
11. 再び電源を入れ、BIOS設定についても同様に当初使用していたように設定しなおしてください。
12. 完了です。

この件につきまして、なにかご不明な点等ございましたら、弊社サポート窓口までご連絡ください。

サポート窓口

Email: support@itc-web.jp